

平成31年度(2019年) 将監小学校学校経営方針



「平成31年度杜の都の学校教育」に示された方針に則り、地域や児童の実態・一人一人の個性を生かし、安心・安全な学校づくりを推進する。

3枚のけやきの葉が表す「徳・知・体」バランスよい成長を願って

将監小学校教育目標



共に生きることを大切にし、自ら学び伸びよとする子供の育成



めざす学校像

■笑顔広がる 温かい学校

- ◎命を大切にし、いじめのない学校
- 学び合える学校
- 高め・励まし合える学校
- 安全・安心な学校

めざす教職員像

■子どもの力を伸ばす教師

- ◎コンプライアンスを遵守する教職員
- 教育愛に満ちた信頼される教職員
- 常に学び続ける教職員
- 協調性を発揮する教職員

良働通心

めざす児童



しんじくん



ようこさん



げんたくん

しんせつな子

- (1) 仲良く助け合える子
- (2) 「あったか言葉」で会話できる子
- (3) 命あるもの、みんなで使う物を大切にできる子
- (4) 善いこと悪いことを正しく判断し安全な行動ができる子

よく考える子

- (1) 進んで課題に取り組む子
- (2) 話を最後まで聞き、友達の考えを認められる子
- (3) 自分の考えを進んで伝えられる子
- (4) 進んで読書に取り組む子

げんきな子

- (1) 進んで挨拶ができる子
- (2) 相手に応じて正しい言葉遣いができる子
- (3) 「早寝・早起き・朝ごはん」を実践し、規則正しい生活ができる子
- (4) 進んで運動に親しむ子

学校経営方針

いじめを生まない温かい学校めざして

- 1 人との関わりや体験活動を通して、他を思いやる温かい心の育成に努める。
- 2 分かる・できる授業を実践し、児童一人一人の成就館・自己肯定感を高める指導に努める。
- 3 命を大切する心、善悪を判断する力を高め、心も体も健康な児童の育成に努める。
- 4 家庭・地域との連携を一層深め、信頼される学校づくりに努める。
 - ・学校からの情報発信とともに家庭・地域との連携を深め、協働して子供を育てる。
 - ・子供の活動状況を見ていただく機会を持ち、開かれた学校づくりを推進する。
 - ・安全・安心・そして環境の整った学校づくりに努める。



【重点目標】『心も体も元気 生き生き将監っ子』

学校: 進んで挨拶や返事ができる 正しく判断し、場に応じた言葉遣いができ正しく行動できる子

家庭: 早寝・早起き・朝ごはんの実践 よりよい生活習慣の定着 家族との会話の充実
ゲームやスマートフォンの使い方や約束の確認 (月2回の家読デーの推進)

地域: 「地域で育つ子」の実践 会釈や挨拶の実践 子供への関わりや声掛け 地域の知恵や技術を学習の中で生かしていく

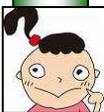
H31(2019) 学校教育目標と経営方針の具現化に向けた実践事項



「しんせつな子」に育てるために ◎は重点施策

「いじめはぜったいダメ」

- ◎かかわる力・社会性などを高める集団活動・学級経営の充実
 - ・励まし合い、助け合い、協力し合える学級づくり
 - ・異年齢集団活動（ふれあい活動）、地域の方々との交流、**児童会主催「いじめ防止集会」**
- ◎豊かな心を高める道徳教育の充実
 - ・将監小での全学年共通重点価値 **「親切・思いやり」「生命の尊さ」**
 - ・体験を生かした日常的な道徳指導と道徳の時間の充実
（『特別の教科 道徳』の確実な実施と評価、日々の道徳教育の充実）
- 児童理解、生徒指導の充実
 - ・子供との会話を中心とした深い関わり、教師間の情報交換を通じた児童理解といじめ防止。
 - ・自己有用感・自己肯定感を高める学級づくり。→**担任と子供「きずな週間（個人面談）」**
- 自分づくり教育の推進「かかわる力」「いかす力」「みとおす力」「みつめる力」「うごく力」
 - ・将監小での重点「かかわる力」「いかす力」の育成
- 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実、交流学习の推進
 - ・児童理解に係る情報交換と研修（SCからの講話、特支Co連絡会等）



「よく考える子」に育てるために

どの子も分かる授業づくりと学習習慣の指導

- ◎学習意欲の向上と学習習慣の確立
 - ・学習規律の徹底と学習態勢の確立、家庭学習の充実、家読デーの推進
 - ・ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくり（どの子も分かる・できる授業）
- ◎言語活動（日常的な「聞く、話す、話し合う、読む・書く」など）の充実
 - ・校内研究を通して、授業力向上と児童の学力向上に努める
 - ・読書活動の推進（朝読書、学校図書館の活用など読書活動の日常化に向けて）
- 学習の基礎的・基本的な知識や技能（夏休み学習会、復習週間、チャレンジタイム等）
- 指導体制の充実（高学年一部教科担任制、少人数・TT指導の充実）
- 学習材の工夫・改善（地域の素材・人材、辞書引き、視聴覚機器・ICT等の活用）
- 子供の実態、教師の指導力向上を目的とした校内研修（OJT）の充実



「げんきな子」に育てるために

心も体も健やかな子どもの育成

- ◎健やかな体の育成
 - ・運動や外遊びへの積極的な取組の奨励、体力の増進（毎木曜日業間全校外遊びデー、体育委員会による活動）
 - ・食に関する指導の充実と望ましい生活習慣の奨励（食育指導、給食委員会活動）
- ◎防災教育の推進（安全意識、防災対応能力の育成、副読本の活用）
- 発達段階に応じた情報モラルに関する指導の推進（スマホ・ゲーム機、ネット等の正しい活用）
- 規則正しい生活習慣の推進（家庭との連携）
 - “早寝、早起き、朝ごはん”の実践啓発とよりよい生活習慣の確立をめざして
- 勤労生産・奉仕的な活動の推進（清掃活動、栽培・緑化活動、除草作業、地域清掃）



「信頼される学校づくり」の推進のために

家庭・地域と共に歩む学校づくり

- ◎学校からの家庭・地域への情報発信（感染予防、事故防止、防災関係等）の充実
 - ・緊急時の円滑な連絡体制 … 一斉メール配信・学校 Web ページ等の活用
- ◎地域の教育力、素材を生かした教育活動の推進（学校支援地域本部との連携）
- 安全指導と事故防止の徹底
 - ・安全点検、巡視の実施と事故発生時の迅速な対応
- 日常の校内環境整備（美しく潤いのある学校環境づくり）
- 緊急時を想定した避難訓練、児童引き渡し訓練、不審者対応訓練等の実践的訓練の実施
- 個人情報の保護と電子情報等のセキュリティ確保